

家庭学習の手引き

帯広市立翔陽中学校

数学

- 授業の復習を中心に行う。
- 教科書、ワークなどの問題を繰り返す。
※同じ問題を何度でも!!
- わからない問題があった場合は、先生や友達に質問し、必ず解決させる。
- 難しい問題にも積極的に挑戦する。

英語

- 復習をしっかり行いましょう。
必要があれば予習もやりましょう。
- 教科書を何度も音読しましょう。
- 単語は言えて、書けるように
繰り返し練習しましょう。
- 宿題は必ずやりましょう。
- 積極的に授業に取り組もう。

国語

- 語句の意味調べ、新出漢字の練習を家庭でしっかりやろう。(脚注にない語句や漢字についても、不安なものは調べたり練習しておく!!)
- その日の学習(授業)をワークで復習。

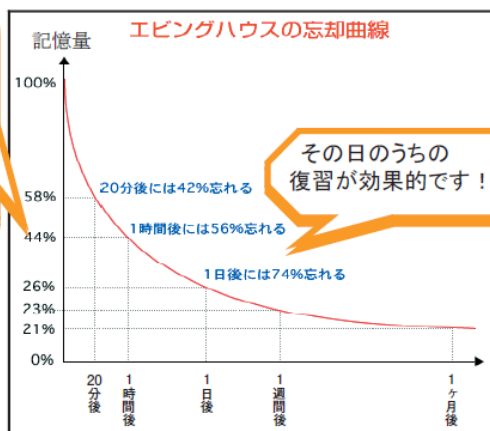
毎日、学校では授業で新しいことを少しずつ学びます。それをみなさんは記憶しようとして、しかしながら、初めて覚えたことは全て短期記憶として脳に格納され、記憶した内容を時間とともに忘れてしまいます。そこで、繰り返し覚えたり、工夫して覚えたりしていくと脳に定着するようになります。脳に定着した記憶は、長期記憶と呼ばれ、この状態になると記憶したことを忘れなくなるのです。

家庭学習は、学んだことをきちんと覚え、身につけるために取り組む必要があります。毎日少しずつでも、自分で「何を・どのように」やるかを決め、続けて取り組んでみましょう。

学力向上の極意＝その日のうちに復習する



「記憶の忘却曲線」
人間は記憶した内容を時間とともに忘れてしまうのです。



理科

- 教科書の太字用語や図、グラフは重要です。
- 観察実験に関して「やり方」や「注意事項」をまとめましょう。
- 間違えた問題はくり返し同じ問題を何度も解きましょう。

社会

- その日のうちに復習すれば、「コツコツ」が積み重ねられる。
- “暗記するのが苦手”という人ほどこの「コツコツ」が大事。
- 書いて覚える!

